

アイロップの包装設計システム

第4回 試験

「包装設計システム」の第4ステップ「試験」をご紹介します。第3ステップで作成したサンプルの仕様が、実際の輸送に耐えるか否かを検証するために行なうステップです。



包装貨物試験に必要な試験機としては「落下試験機」「圧縮試験機」「振動試験機」「傾斜衝撃試験機」「六角ドラム試験機」などがありますが、弊社試験室では「落下試験機」と「圧縮試験機」を保有しています。

「落下試験機」

落下試験とは、輸送中に包装貨物が受ける衝撃を想定して落下高さに変換し、その衝撃を再現するために行なう試験です。その検証のために使用されるのが落下試験機です。

試験方法はJISで定められています。落下高さは、
輸送条件

包装貨物の大きさや質量

により10cmから80cmまで設定されています。

弊社では、その全ての条件で試験できるように3種類の落下試験機を保有し、試作した包装仕様が指定された落下高さで合格するか否かを検証できるようにしています。



【大型貨物の落下試験方法】

「圧縮試験機」

倉庫内及び輸送中に積載できる段数を算出するために実施するのが圧縮試験です。包装容器の強度が不足すると、倉庫内で荷崩れを起し、人身事故などを招く可能性もあるので非常に大事な検証試験です。

家電製品などの段ボール箱に印刷されている段数表示のケアマークは、圧縮試験により算出された数値を基に負荷係数を設定し、積載出来る段数を印刷しています。



【圧縮試験方法】

弊社では、大型包装貨物の圧縮試験ができる、2m x 1.5mの大きさのテーブルに高さが1.9mで最大10トン(98kN)の荷重を加えられる試験機を使用しています。

上記2つ以外の試験が必要になった場合は、公的機関の試験機を使用して検証します。

各種試験で合格しなかった場合は？もちろん、ステップ2の「包装設計」に戻ってやり直しです。



【ケアマーク】

アイロップ株式会社 本社 大阪市淀川区塚本3丁目6番9号 TEL:06-6308-5842 FAX:06-6300-1259

東京支社 川崎市川崎区駅前本町5-2 TEL:044-272-8754 FAX:044-201-2272

http://www.ailop.co.jp 名古屋支社 名古屋市東区葵2丁目12番1号 TEL:052-931-6837 FAX:052-931-6584

艾緑富国際貿易(上海)有限公司 上海市静安区北京西路1399号 TEL:+86 21-6247-1525 FAX:+86 21-6247-1660

本資料は弊社の著作物です。弊社の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。